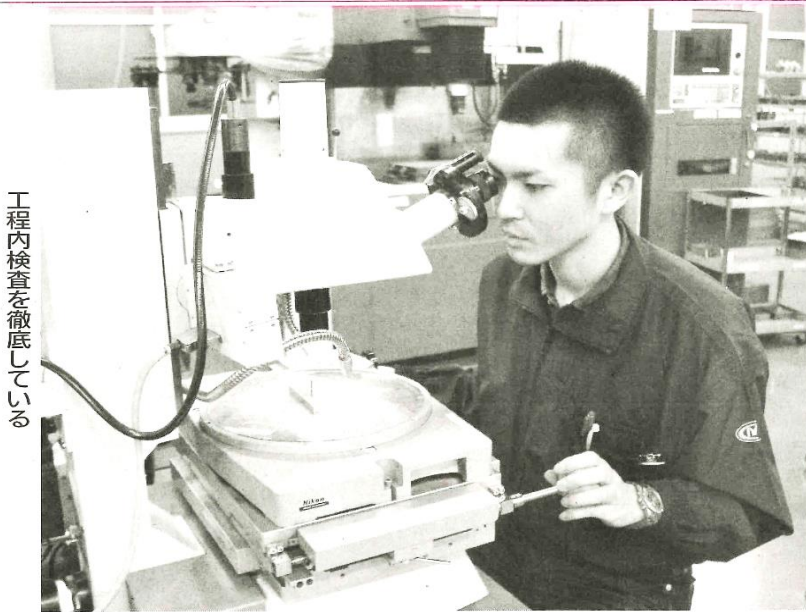


当会会員の(株)キメラ(室蘭市)が、
平成29年5月19日(金)付の、日刊工業新聞に紹介されました。



工程内検査を徹底している

キメラ

精密金型製作・加工

全現場で工程内検査を徹底

北の大地で精密金型の製作・加工などを手がけるキメラ(北海道室蘭市、藤井徹也社長、0143・55・5293)。同社の工場は100台以上の加工機械をそろえており、熱処理以外の加工全てに対応する。マイクロメートル単位の精密微細加工とともに短納期の体制も整備して

いる。部品加工は月産8000点以上にのぼっており、取引先は全国約350社に及ぶ。キメラが特に力を注いでいる。部品加工における品質保証だ。測定器などを多く所有するほか、全ての生産現場で工程内検査を徹底している。藤井社長は「これだけ工程ごとに検査をする会社はそうはないだろう」と胸を張る。

「例えば、研磨では、社員一人ひとりがブロックゲージなど、即時に加工製品の精度を確認できるセットを持つ

て作業にあたっている。作業者本人が品質を考えていくプロセスが、最終的に良い品質につながるからだ。

藤井社長は「創業者の宮崎秀樹前社長も品質保証を重視している。自分はよりこだわっている」と話す。

「これだけ工程ごとに検査をする会社はそうはないだろう」と胸を張る。

「例えば、研磨では、社員一人ひとりがブロックゲージなど、即時に加工製品の精度を確認できるセットを持つ

て作業にあたっている。作業者本人が品質を考えていくプロセスが、最終的に良い品質につながるからだ。

藤井社長は「創業者の宮崎秀樹前社長も品質保証を重視している。自分はよりこだわっている」と話す。

「これだけ工程ごとに検査をする会社はそうはないだろう」と胸を張る。

「例えば、研磨では、社員一人ひとりがブロックゲージなど、即時に加工製品の精度を確認できるセットを持つ

て作業にあたっている。作業者本人が品質を考えていくプロセスが、最終的に良い品質につながるからだ。

藤井社長は「創業者の宮崎秀樹前社長も品質保証を重視している。自分はよりこだわっている」と話す。

「これだけ工程ごとに検査をする会社はそうはないだろう」と胸を張る。

「例えば、研磨では、社員一人ひとりがブロックゲージなど、即時に加工製品の精度を確認できるセットを持つ

て作業にあたっている。作業者本人が品質を考えていくプロセスが、最終的に良い品質につながるからだ。

藤井社長は「創業者の宮崎秀樹前社長も品質保証を重視している。自分はよりこだわっている」と話す。

「これだけ工程ごとに検査をする会社はそうはないだろう」と胸を張る。

▷ 5

発見!

先進の現場

藤井社長は「品質に対する考え方が当社の核だ。妥協はしない」と力を込める。
(札幌・山岸渉)
(金曜日に掲載)